

プラズマ・核融合学会誌

第85巻第12号

2009年12月

小 特 集	次世代シリコン太陽電池製造のためのプラズマ技術		
	1. はじめに	増田 淳	809
	2. 太陽電池パネルの世界的な需要動向と将来展望	小松 雄爾	811
	3. 結晶シリコン太陽電池における界面不活性化膜	宮島 晋介	820
	4. 結晶シリコン太陽電池におけるセル製造ラインの改革	上野 剛志	825
	5. 表面微小凹凸構造による高効率多結晶シリコン太陽電池	松野 繁	829
講 座	流体乱流研究から診たプラズマ乱流データの解析		
	6. おわりに	大野 哲 靖	834
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			836
インフォメーション			837
	幅広いアプローチ活動だより ⁽²⁰⁾		
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 ⁽²⁷⁾		
	【会議報告】第21回プラズマ数値シミュレーション国際会議 (ICNSP09) / 第7回アジアプラズマ核融合学会 (APFA2009) およびアジア太平洋プラズマ理論会議 (APPTC2009)		
	【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar			848
本 会 記 事			848
	第26回年会一般講演の追加と取り消し / 高校生シンポジウム「21世紀を拓くプラズマ科学」報告		
Vol. 85 総目次			852

表紙の絵

磁気圏型プラズマ実験装置 RT-1 に閉じ込めた高 β プラズマの軟 X 線像。実線は超電導コイル、点線は X 線 CCD カメラ視野、鎖線は (1) 2.45 と (2) 8.2 GHz の ECH 共鳴面。(a) 2 つの ECH の比較。(b) ターゲット挿入による高エネルギー電子の探査。(c) 超電導コイルを浮上させず支持状態でプラズマ生成時、支持構造で高温電子が損失する。コイル浮上によりプラズマ圧力は飛躍的に上昇し、局所 β は 40%、エネルギー閉じ込め時間は 0.1 秒を上回る。(Haruhiko SAITOH *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.4, 050 (2009) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です) 権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)